

ななくり

患者さまと医療をつなぐ

2013.
February
vol. 36



Contents

- 病院長のごあいさつ
- 七栗サナトリウム25周年記念web
- 永年勤続者の表彰
- 七栗の緩和ケアとは
- 病院からのお知らせ

病院長のごあいさつ



藤田保健衛生大学
七栗サナトリウム 病院長

園田 茂

地域の皆さまのために七栗サナトリウムが役立つことをより磨いていこう、そのような気持ちで2013年を迎えています。

高齢化社会に突入した現在、入院を要する患者さんに対する国の医療施策は「最短時間で在宅医療に移行する」であると思われます。そのために急性期医療が強化されると共に、急性期病院の在院日数は短くなっていきます。その後は？ 回復期リハビリテーションや緩和医療が担うことになります。

七栗サナトリウムは、この回復期リハビリテーションや緩和医療を主要診療科としており、リハビリテーション医7名、外科・緩和医療学の医師5名が在籍しています。看護師、療法士、ケースワーカーなどとともに、その能力をさらに磨いていきます。これらは栄養サポートや内科の基礎のもとに築き上げる医療であり、その点もおろそかにしないようにしています。

1987年（昭和62年）に業務を始めた七栗サナトリウムは、昨年の2012年で25周年となり、その区切りを記念して制作したwebも完成しました。今後とも皆さまと歩んでいきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

1987年（昭和62年）に業務を始めた七栗サナトリウムは、昨年の2012年で25周年となり、その区切りを記念して制作したwebも完成しました。今後とも皆さまと歩んでいきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

25

25周年記念web

<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/nana25/index.html>



開設当初の七栗サナトリウムは、温泉を利用したリハビリテーションとホスピスとしてスタートしました。現在は緩和ケア、栄養サポートチーム、リハビリテーション、認知症対応等の特性を強化し、さらなる発展を目指しています。上記URLまたはQRコードより、開設当初の風景、病院のできごと、多くの方からの寄稿をお楽しみください。

永年勤続者の表彰



七栗サナトリウムと共に歩んだ職員17名に、永年勤続25年の表彰がされました。



Palliative care

七栗の緩和ケアとは



藤田保健衛生大学
外科・緩和医療学講座 准教授

伊藤 彰博

七栗サナトリウム緩和ケア病棟は、平成9年に三重県で初、加えて大学病院としては全国初の緩和ケア病棟として認可を受け開設されました。さらに平成16年には、全国初の緩和ケア講座（現：東口高志副院長兼主任教授）として再出発し、緩和ケアから緩和医療へと時代の変遷を先取りした形で、

患者さんの診療に従事させていただきました。新たにこれまで行われてきた緩和ケアに加え当講座独自に、①癒し環境の提供、②全人的医療の実践、③緩和ケア栄養サポートチームの設立、④コミュニティーの構築、⑤腫瘍学の導入、⑥自立型地域連携の創設を6つの柱として“患者さんの幸せのために”を考えてまいりました。

今後も地域のがん患者さんの一助となるべく、少しでも生活の質が高く苦痛のない生き生きとした療養生活を送っていただけるよう、スタッフ一同精進したいと考えております。

facebook

セミナーの案内や、イベントの報告
就職説明会の開催情報の発信サイト



Facebookで
「藤田保健衛生大学七栗サナトリウム」
<http://www.facebook.com/nanakuri>を見る



看護実習見学会

緩和ケア病棟

平成25年 3/27(水)

緩和ケアにおける疼痛・症状コントロールの実際を解説。アロマセラピー、遠赤外線療法の見学・体験や「お茶会」にも参加していただけます。

回復期リハビリテーション病棟

平成25年 3/28(木)

回復期リハビリテーションにおける看護師の役割についてお話しします。実際のリハビリや、摂食・嚥下訓練の見学のほか、嚥下食の試食もできます。

中途採用・潜在看護師大歓迎です。採用試験は随時実施しています。お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ ▶ 看護部・人事部担当 メール hp4kango@fujita-hu.ac.jp

当院までのアクセス



公共交通機関

- 名古屋・伊勢方面から
近鉄名古屋線 久居駅下車、
バス榑原温泉口・榑原車庫前行
(下村経由)に乗り、「七栗サナトリウム前」下車、
徒歩約3分
※バス乗車時間約20分、
タクシー乗車時間約15分
- 大阪・京都方面から
近鉄大阪線榑原温泉口駅下車、
タクシー乗車時間約15分

乗用車

- 伊勢自動車道
久居インターチェンジより7km
約10分

病院からのお知らせ

チームで支える緩和医療

藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 教授 東口 高志



医師

薬剤などで痛みやつらさを和らげるだけではなく、コミュニティドームのステンドグラスから降り注ぐ日差しや中庭の花々は、心も癒してくれるのではないのでしょうか。少しでも寛いで穏やかな時間を過ごしていただけるように、多職種で支えています。

医師 中川 理子



薬剤師

飲み薬や点滴など、患者さんのお薬を通して痛みなどの症状の緩和に努めています。常に患者さんへ、お薬と共に笑顔届けたいと思っています。お薬のことでお悩みのことがありましたら、お気軽に声をかけてください。

薬剤師 浅井 治行



病棟スタッフくまのけんちゃん

管理栄養士

患者さんと栄養士という立場ではなく、友人や家族のように接して頂けるよう心掛けています。食事も何気ない会話の中で嗜好を聞き取り、普段食べていた食事に少しでも近い形で提供するよう努めています。

管理栄養士 堀内 薫



理学療法士

からだの動かし方や身の回りのことでお困りのことはございませんか？
生活に必要な“リハビリエッセンス”をお届けにあがります。

理学療法士 奥山 夕子



緩和ケアチーム



(がん性疼痛看護認定看護師)
緩和ケア病棟看護師 橋本 勝利



一般病棟看護師 長末 麻衣子



看護師

緩和ケアを通して患者さんとご家族の幸せを目指しています。日常の何気ないできごとに目を向け、患者さんとご家族が大切にしていることを大事にし、安心してより良い生活が送れるように看護を行います。

看護師

緩和ケアを希望されて当院へご入院される方は、まず一般病棟へ入院していただいております。一般病棟は「七栗緩和ケアの窓口」という意識を持って、皆さまの心からの笑顔を引き出せるような看護を実践しています。



コミュニティドーム内観

外来医師担当表

診療受付時間 平日 午前8時45分～11時30分/午後1時～3時 土日 午前8時45分～11時

	月	火	水	木	金	土
内科	寺澤晃彦(准教授)	中野達徳(准教授)	午前：脇田英明(教授) 午後：※4 交代制	脇田英明(教授)	寺澤晃彦(准教授)	※1 交代制
外科 (外科・緩和医療学)	東口高志(教授)	中川理子(医師)	伊藤彰博(准教授)	大原寛之(講師)	都築則正(医師)	※2 交代制
外科 (上部消化管外科学)	櫻井洋一(教授) [午後のみ]	櫻井洋一(教授)		櫻井洋一(教授) [午後のみ]	櫻井洋一(教授)	
リハビリテーション科	水野志保(医師)	岡本さやか(講師)	尾関保則(講師)	園田茂(教授)	成田渉(医師)	※3 交代制
ものわすれ外来(予約制) 隔週 14:00～16:30	脇田英明(教授)		第1・3週 13:00～16:00 脇田英明(教授)			

- ※1 脇田英明、中野達徳、寺澤晃彦が交代で診察します。
- ※2 担当医師が交代で診察します。
- ※3 第1・3・5週は尾崎幸恵、第2・4週は前田寛文が診察します。
- ※4 水曜日午後の第2・4・5週は脇田英明、第1・3週は寺澤晃彦が交代で診察します。

ものわすれ外来の予約は
059-252-1555までお問い合わせください。



藤田保健衛生大学七栗サナトリウム
広報委員会編集 発行人：園田 茂
〒514-1295 三重県津市大島町424番地の1
TEL. 059-252-1555(代表) FAX. 059-252-1383
<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL4/>